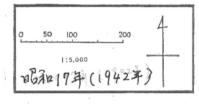


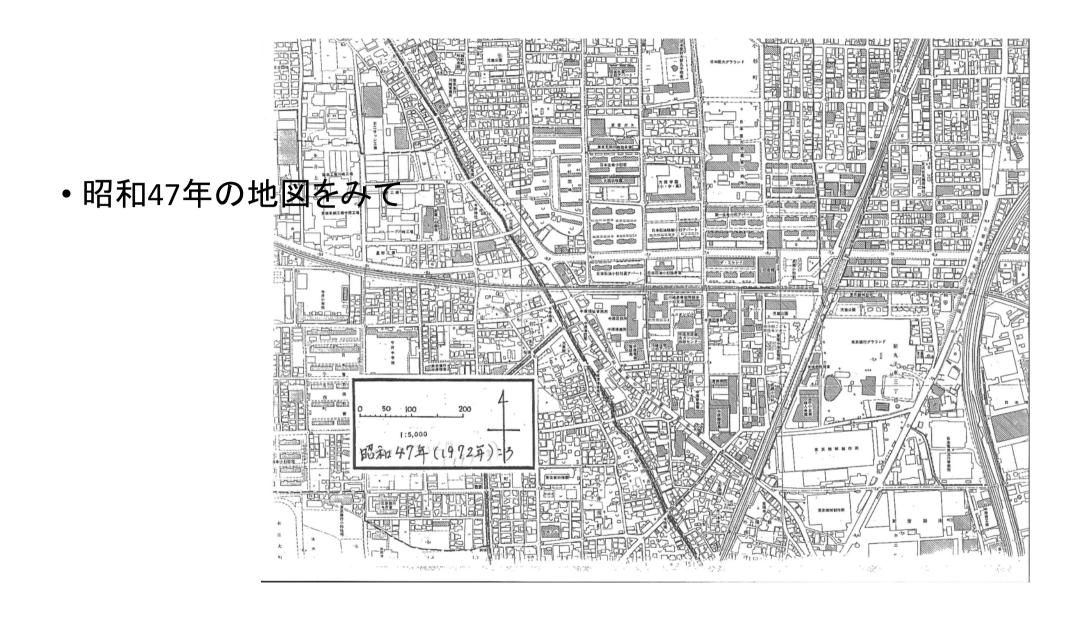
~変わる町名とそのあゆみ~

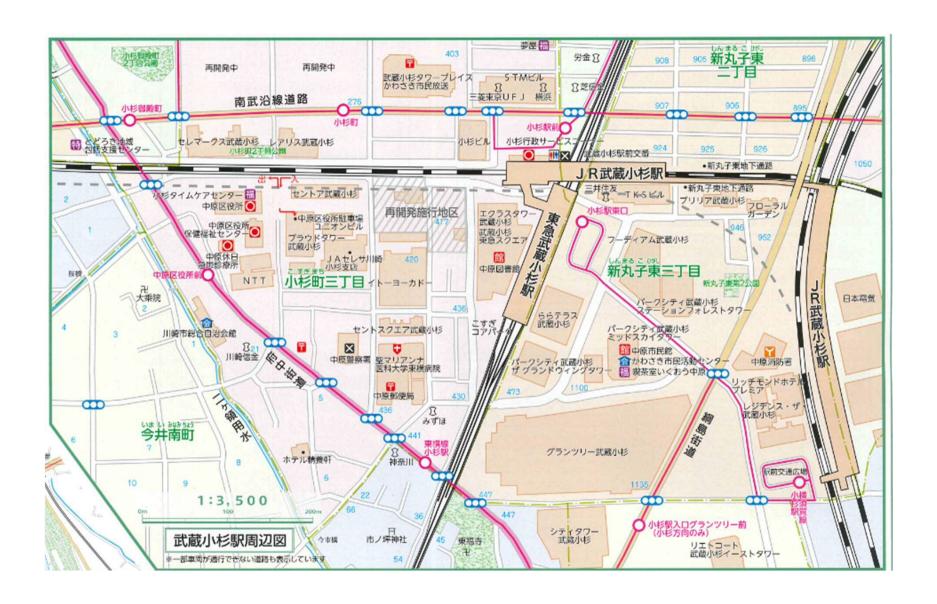
2019年2月16日(土) 川崎市立中原図書館 多目的室 2019年2月17日(日) 大山街道ふるさと館 イベントホール 主催 川崎市 報告 日本地名研究所

# 1、中原区小林地区の開発が

・昭和17年の地図をみて







## 2、高津区溝の口周辺の開発に伴う町の変化



# 3、高津町の中心移動



高津町役場・高津支所(大山街道ふるさと館)



高津支所・高津区役所 (てくのかわさき)



高津区役所

# 4、向ケ丘・宮崎地名の歴史的経過

明治22年に生まれた村名向丘(ムカオカ)

・農地改革(農地開放) 向ヶ丘(ムカイガオカ)

宮前(ミヤサキ)

宮崎(ミヤザキ)

## 5、東部62部隊と陸軍溝ノ口演習場

(1)東部62部隊 馬絹と梶ヶ谷 昭和15年から用地買収

昭和17年 補充部隊

現在の宮崎中学校、虎ノ門病院分院、青少年の家、西梶ヶ谷小

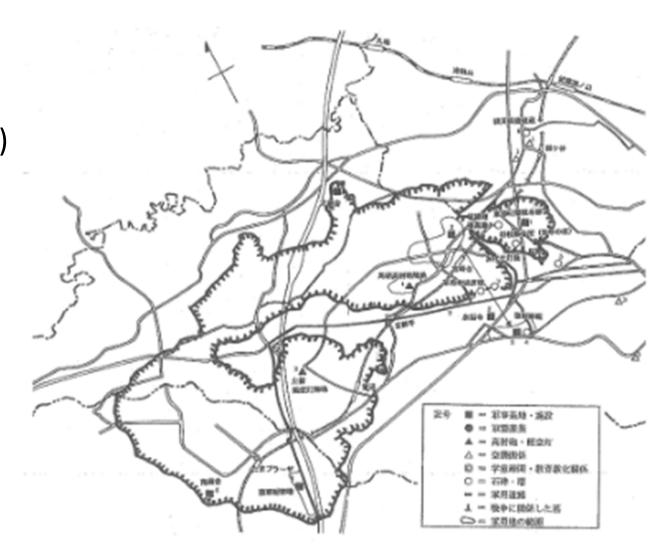


[旧陸軍東部62部隊 配置図]

## (2)陸軍溝ノ口演習場

川崎市域(向ヶ丘・宮崎) 上作延・平・菅生 馬絹・鷺沼

横浜市域(元石川) 山内



### 主催 日本地名研究所 遠野文化研究センター 共催 東北アイヌ語地名研究会 後援 遠野市・川崎市

#### 第 38 回全国地名研究者 遠野大会

2019年6月15日(土)・16日(日)

会場 遠野市民センター 大ホール

岩手県遠野市新町1番10号

#### 奥の地 遠野からの発信

A STATE OF	開金9時30分	
基關網演	前金9時30分 オシラサマの風景	日本地名研究所

所長 願 和彦 所長 赤坂藍雄

遠野の「昔こと今こ

大橋、道、レナータ・ピアッツア

アイヌ籍地名と和語地名の狭間で 1/村人がいない謎の小平村

基洲栗原 『遠野物語』と東日本大震災~復興支援活動と文化財レスキュー 前川さおり

二日目 コース別 エクスカーション 集合場所・時間の詳細は会場で連絡 およそり時 紅分ごろ Aコース はじめての遠野 / 遠野市立博物館―河童淵 / 河部屋敷・常学寺―伝承蘭(見学・暴食)― |山口集落教策(水車・山口孫左衛門屋敷跡・裏書の家・デンデラ野)--講野駅解教(14:45) Bコース 東日本大量の複数支援と「造野物語」 選邦市波力支援資料和一山田町田の浜 『連野物語』対 語の子頭の長根線さんのお孫一大規則ショッピングセンター マスト (各自で自由に駆金) 一番石駅解除((4~11)) (フース 宮沢養治と地名 送野物語の第一みかもリボール かがわ様 全路祭(基金)

超須地人協会一官识賢治記念館一新花老駅解散(15)。30

ダンノハナから遠野市街地を望む

#### 申込先・問合せ 日本地名研究所 事務局

〒213-0001 川崎市高津区溝口 1-6-10 川崎市生活文化会館 4 F TEL 044-812-1106 FAX 044-812-1191

E-mail:chimeiken@chimei.people.co.jp





東東海道かわさき宿交流館は、皆様からの寄付金を企画事業に あててまいります。